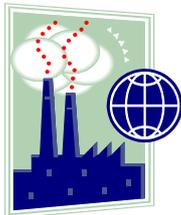




就職活動プラス1

～企業・業界情報を調べる～



就職活動に不可欠な情報収集。インターネット上には情報があふれていますが、「情報が多すぎる」「どれくらい信頼できる情報なのかわからない」と思うことはありませんか？県立図書館には、企業を知る上で基本となる重要な情報が密度濃くつまっている図書や雑誌が、たくさんあります。就職活動に役立つ様々な資料をご案内します。

会社を選ぶ！企業研究のための基本ツール

『会社年鑑 全国上場会社版 2006』(日本経済新聞社 2005年) [R-6703-カ] には、全国5証券取引所上場2,854社と、ジャスダック上場944社の企業情報を掲載。『会社総鑑 未上場会社版 2005』(日本経済新聞社 2005年) [R-6703-カ] は、未上場企業23,689社の本社・事業所の企業情報を収録。本社所在地による索引もある。

『Diamond 会社職員録』(ダイヤモンド社) [R-6703-ク] は、各会社の役員のプロフィールのほか、資本金、売上高、取引銀行などの基礎データや各事業所の住所電話番号も。

『会社四季報』(東洋経済新報社) [雑誌・年4回刊] 上場・店頭登録企業全社(約3,900社)の概要・特色・業績の推移と予想、財務体質、株価の動き等を掲載。『会社四季報未上場会社版』(年2回刊)は、全国250万の非上場企業の中から、有力成長企業7,700社の企業概要を掲載。

『日本の会社79,000』(東洋経済新報社) [R-3350-ク] 2005年の法人申告所得について、上場・非上場の別なく、総合および業種別ランキングを掲載。都道府県別ランキング上位法人一覧もある。法人申告所得公示制度は2006年3月に廃止になったので、これが最後のランキングになる。

業界研究の基本ツールはこちら

『業種別業界情報 2007年版』(経営情報出版社) [R-3352-ク] 350業種の業界ごとに、業界の現状、しくみと特性、経営の動向と問題点、業界の悩みと今後の方向、主要関連団体連絡先を2ページで記述。末尾に主な中小企業関係機関一覧もあり。

『業種別審査事典 第10次新版 第1～8巻』(金融財政事情研究会) [R-3385-ク] 農林水産業からサービス産業に及ぶ全産業について、とくに中堅・中小企業(地場・産地を含む)業種を中心に総数1135業種の業界の特色・動向を克明に記述。業種の特色、業界動向、業務知識、審査のポイント、関連法規、業界団体連絡先等も掲載。

『外食企業年鑑』[R-5880-ク] 『日本スーパー名鑑』[RB-5803-ク] など、各業界の年鑑・名簿も多数所蔵しています。

知っておこう！社名・ロゴの由来

「ワコール」の旧称「和江商事」は「江州に和す」という願いをこめて名づけられた。「ヤンマー」の由来は「オニヤンマ」etc...創業者や社員たちの熱い思いがこめられた社名やロゴマークの由来を知っておこう！

『社名・マーク事典』

(ビヨンド) [R-3350-ク]

『誰かに教えたくなる社名の由来』

(講談社) [3-3354-ホ]

『CI=マーク・ロゴの変遷』

(六耀社) [GB-6743-ホ]

外資系で働いてどんなこと？

『それでも外資系で働きますか』

ミッキー・グリーン(洋泉社)

[G-3354-ク]

『外資系で働くということ』

林謙二(平凡社) [3-3354-ハ]

『査定！論』

梅森浩一

(PHP研究所) [G-3364-ク]

外資系企業で働きたい！

『外資系企業総覧 2006』(東洋経済新報社) [R-3354-カ]

本社所在地や役員などの基礎データのほかに、特色・近況や海外の親企業の状況についても掲載。資本金、売上高、従業員数などのランキング、新規設立企業と撤退企業一覧もあり、最近の外資系企業の動向が分かる。

『外国会社年鑑 2006年版』(日本経済新聞社) [R-6703-カ]

世界各地の証券取引所上場企業、ナスダック市場公開会社を中心に4,099社を収録。本社住所、役員名、発行株式数、最近の業績の推移などが調べられる。国別・地域別索引あり。

『FORTUNE』(TIME社) [外国雑誌・隔週刊]

2007年1月22日号の特集は「THE 100 BEST COMPANIES TO WORK FOR」。ちなみに2007年の1位は「Google」。同誌には、「America's Largest Corporations 500」等のランキングも毎年掲載される。

最新の情報を調べるのに役立つ企業情報データベース

日経テレコン21 (日本経済新聞社)

全国主要約3万社の企業情報と企業決算、人事情報や人事関連の記事を調べられる。

日経平均株価、為替レートなど最新のマーケット情報も掲載されている。

官報情報検索サービス (国立印刷局)

企業名から、官報に掲載された決算公告を検索できる。(昭和22年5月3日～当日)

ザ・ビジネスモール(商工会議所)登録事業者数約30万(うち滋賀1,628)地域ごとの一覧もあり。

EDINET(金融庁) 上場企業が提出した有価証券報告書を自由に閲覧できる。



(は会員制です。県立図書館では無料で利用できますので、参考資料室カウンターで申し込んでください)

滋賀の会社で働きたい! 滋賀で会社を起こしたい!

① 滋賀の企業・団体情報 ～図書資料から～

『工場ガイド京都・滋賀 改訂第2版』

(名古屋 データフォーラム 2005年)

[SB-3300-05] 製造業のあらゆる業種について工場、本社機構、研究所等、その所在が確認できた事業所全てを収録。

(掲載項目) 代表者、製造品目、従業員、資本、本社所在地、工場・事業所所在地、年商、親会社など上位企業、おもな納入先

『滋賀県企業要覧2003』(滋賀県産業支援プラザ) 編集 大津 滋賀県産業支援プラザ 2003年

[LB-3300-03]

滋賀県内に所在する企業及び事業所のうち、アンケート回答のあった企業約3,000社を掲載。

② 滋賀で就職を考える

『企業ガイド滋賀2008』(滋賀県雇用対策協会編集 大津 滋賀県雇用対策協会 2007年)

[SB-3300-08]

県内企業への就職を希望する、大学、短期大学、高等専門学校等を卒業予定の方に、情報を提供することを目的とする。

(掲載項目) 所在地、代表者、設立概要、資本金、従業員数、事業内容、関連会社、主要取引先銀行、職務内容、勤務時間、休日、採用実績大学、福利厚生

(webからも!!) <http://www.workshiga.com/>

③ 滋賀経済の現在を知る ～雑誌資料から～

『うちのこづち』大津 滋賀県産業支援プラザ 季刊 県内経営者へのインタビューや企業紹介等を掲載。

(webからも!!) <http://www.shigaplaza.or.jp/>

『中小企業しが』大津 滋賀県中小企業団体中央会 月刊 県内の景気動向、中小企業関連法案の解説、全国先進組合事例等を掲載。

(webからも!!) <http://www.chuokai-shiga.or.jp/>

『統計だより』大津 滋賀県企画部情報統計課 月刊 県内の主要な統計を紹介。特集では、統計を使った詳細な分析を掲載。

『Monthly Data』大津 滋賀県信用保証協会 月刊

『かけはし しがぎんビジネス・ウォッチング』

大津 しがぎん経済文化センター 月刊

『びわぎん経済情報』大津 びわこ銀行企画調査課 月刊

『滋賀労働』大津 滋賀県商工労働部労政能力開発課 月刊

滋賀で起業を考える ～「コラボしが21」の紹介～

平成16年に開設された『コラボしが21』の2階にある(財)滋賀県産業支援プラザでは、事業をしている人や、これから起業をしようとする人のための各種相談窓口を設けています。

また、ジェット口滋賀情報デスクも同プラザ内にあり、貿易に関する相談を行っています。

お問い合わせ：コラボしが21 インフォメーションセンター 077-511-1400

見習いたい! 近江商人の情報ネットワーク

「…彦根御殿様の御籠工一時に斬付け候に付き、…(中略)…御籠の中工拔身三本ばかりツキ込み、シテヤッタリト声を上げ候はば…」幕末の彦根藩主であり江戸幕府の大老でもあった井伊直弼が暗殺された「桜田門外の変」が起こった際の書状の一部です。

その当時、江戸と京都に支店を持ち彦根藩との関係が深かった丁吟(現チヨーギン株式会社)は、江戸店から京店に事件の発生と今後の対応についての書状を、仕立便で送付しました。当事者の彦根藩より半日早い、事件発生後三日半で京店に届けられています。

当時の飛脚制度では江戸～京都間を、今回のような特別の仕立便で三日、早便で一週間、並便では半月かかっていました。丁吟の対応がいかに早かったかがおわかりいただけるかと思えます。さらに直弼が襲撃された場所で落命したことを伝える第二便も、事件発生翌日に発信されています。

このように情報収集とその機敏な処理という今の世でも必要とされている事柄を、確実に行っていたのが、近江商人繁栄の一因であったと考えられます。

(参考・引用文献) 『近江商人』 末永國紀著 2000年 中央公論新社刊

『近江商人学入門』 末永國紀著 2004年 サンライズ出版刊

近江商人に関する資料は、入門書から社史まで幅広く収集しています。2階参考資料室「滋賀資料」コーナーを是非ご覧ください。